

歳入

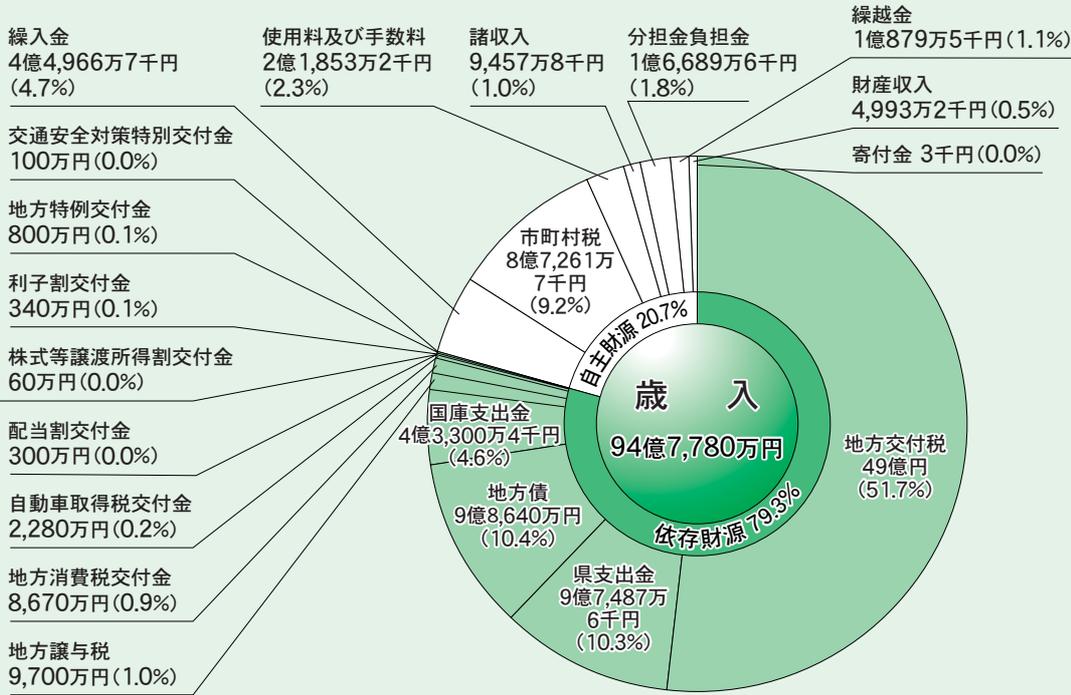
一般会計歳入予算

依存財源…75億1,678万円(79.3%)

自主財源…19億6,102万円(20.7%)

国や県から交付される財源で、この比率が大きいほど国や県に依存している。

町税や使用料など町が自主的に収入できる財源。



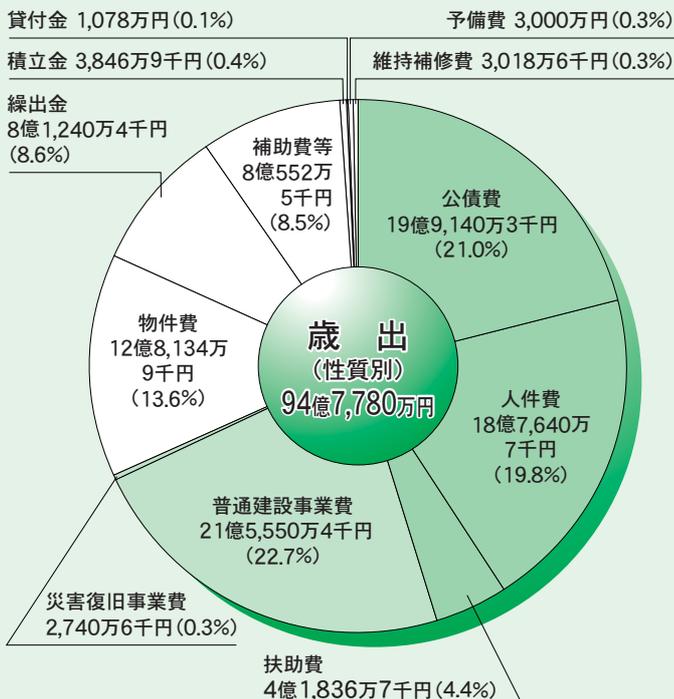
九四億七七八〇万円

平成二十四年度那賀町 一般会計当初予算

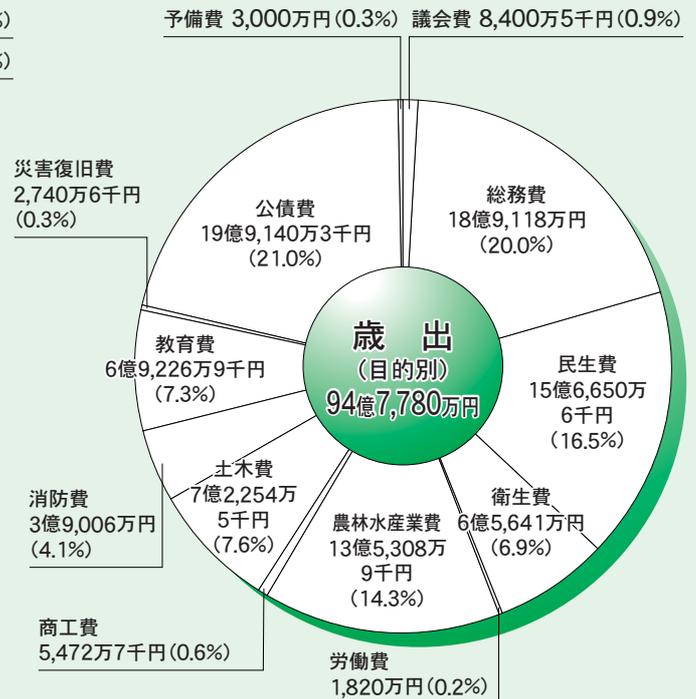
歳出

一般会計性質別歳出予算

- 義務的経費…42億8,617万7千円(45.2%)
- 投資的経費…21億8,291万円(23.0%)
- その他の経費…30億871万3千円(31.8%)



一般会計目的別歳出予算



特別会計予算

特別会計名	本年度予算
国民健康保険事業特別会計	13億6,838万4千円
国民健康保険診療所事業特別会計	4億5,107万円
後期高齢者医療特別会計	1億6,026万8千円
介護保険事業特別会計	15億4千万円
簡易水道事業特別会計	1億2,736万9千円
集落排水事業特別会計	1億3,795万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億654万9千円
財産区事業特別会計	44万6千円
町立上那賀病院事業会計(公営企業会計)	6億3,534千円
工業用水道事業会計(公営企業会計)	2,993万5千円
特別会計合計	45億5,731万1千円

平成24年度那賀町当初予算の特色

平成17年3月、那賀町が発足して8度目の予算編成となりました。

昨年3月11日に発生した東日本大震災では、津波による未曾有の被害にみまわれ、原子力発電所の被災による放射能汚染被害も発生し、被害の収束には長い年月がかかるものと予想されます。また、少子高齢化の進展による社会保障費の増大を消費税でまかなう議論がされる中、国の予算編成においても国債の発行などに依存する厳しい予算編成となっています。日本経済は不況からの脱却が進まず、厳しい社会経済情勢が続いています。

那賀町においても、少子高齢化の傾向は続いており、町の行財政運営には予断を許さない状況が続いています。

そうした中、本町の平成24年度の一般会計当初予算総額は対前年度比で5.2%減少の約95億円となり、平成23年度からの繰越事業費約8億円と合わせて約103億円の支出規模となります。

平成23年度はその前年度に、地方の経済対策として国において措置された地方交付税の確保や国の補正予算によるきめ細かな交付金、住民生活に光をそそぐ交付金などを活用して、那賀町に必要な事業を予算計上し執行してきましたが、本年度はそうした措置もなく、予算規模は縮小しても一般財源の額は増加することが予想されます。

その中であっても、住民生活の安定に主眼を置いて本年度予算を編成したものであり本予算の執行が、地域の雇用対策や景気対策に寄与することを強く望みます。

町では、平成22年度から取り組んでいる「那賀町行政改革プラン2010」に基づき行財政改革を推進しつつ、「住む人、来る人に魅力いっぱいのもち」の実現を目指し、「那賀町まちづくり計画」の推進に努めてまいります。

平成24年度当初予算における「まちづくりの主要施策」に対応するための主な事業は、次のとおりです。

なお、複数の分野にまたがる事業については、主たる分野に記載しています。

1 自然環境に配慮したやさしいまちづくり

(1) 自然環境の保全

① 自然環境保全事業

4,245千円

環境美化パトロール員の強化や町内一斉清掃などにより、環境美化啓発運動を推進します。

2 だれもがゆとりの中で安心して生活できるまちづくり

(1) 道路、交通体系の整備・充実

- ①道路基盤整備事業 533,016千円
社会資本整備総合交付金事業（新）や地方道路整備交付金事業などを活用して地域の状況に応じた道路の改良・整備を進めるとともに、既存の町道の適切な維持管理に努め、通行の安全を確保します。
- ②代替バス等運行事業 61,757千円
唯一の公共交通機関であるバス路線の維持を図り、高齢者や通学者の利便性を確保します。
- ③スクールバス運行事業 52,960千円
小中学校への遠距離通学による不便性を解消するため、スクールバスを運行します。

(2) 地域の安全の確保

- ①交通安全対策事業 3,558千円
ガードレールやカーブミラーなど交通安全施設の整備を図るとともに、交通安全教育の推進により安全意識の高揚に努めます。
- ②防犯対策事業 6,954千円
防犯灯の設置により、住民の安全・安心を確保するとともに、防犯意識の高揚に努めます。

(3) 環境衛生の整備

- ①合併処理浄化槽設置事業 8,722千円
合併処理浄化槽の設置を促進し、生活排水からの河川環境の保全に努めます。
- ②合併浄化槽維持管理事業 1,500千円
合併処理浄化槽の法定検査の啓発向上を目指した取り組みを行います。

(4) 防災体制の充実

- ①消防設備整備事業 31,722千円
消防車2台を木頭地区に配備、鷺敷地区に消防可搬ポンプ1台の整備、防火水槽を相生地区に1カ所、木頭地区に2カ所設置するほか、各地区の消防機材を整備するなど消防機能の強化を図ります。
- ②自主防災組織整備事業 2,000千円
町内113地区に設置された地域防災組織の活動の活性化と新たな組織の育成を行うことにより、防災意識の向上を図ります。
- ③木造住宅耐震改修事業及び簡易リフォーム改修事業 7,700千円
南海・東南海地震に備えた木造住宅の耐震化を図り、地震に強いまちづくりを推進します。
- ④公共施設耐震診断・改修事業【新規】 19,156千円
電源立地地域対策交付金事業等を活用して、木頭地区の旭会館の耐震診断や改修を進めるとともに、同交付金を基金に積み立て、将来の耐震改修に備えます。
- ⑤災害被災者等支援対策事業 10,000千円
災害被災者等に対して、被災後迅速に住居、生活物資、食料等に対する経済的支援が行えるよう災害見舞金などの被災者への支援充実を図ります。
- ⑥上流地区への救急体制整備【新規】 95,027千円
那賀町上流地区（上那賀、木沢、木頭）における救急体制充実のため、平成23年度に職員の採用や研修、車両、施設、設備の整備等の準備を行ってきましたが、平谷地区に拠点となる「海部消防組合那賀町上流支署」を設置し、今年度から救急業務を開始します。
- ⑦役場庁舎等の耐震改修事業【新規】 292,740千円
災害時の拠点となる、役場や支所の耐震改修事業を順次行います。
本年度は、鷺敷本庁舎の耐震改修工事と相生分庁舎の耐震改修工事の設計を行います。

(5) 住宅・住環境の整備

- ①公営住宅維持管理事業 22,178千円
町営住宅の維持修繕工事を行い、居住環境の改善・充実に努めます。

3 すべての人にやさしい福祉のまちづくり

(1) 健康づくりの取り組み

- ①総合健診等実施事業 15,060千円
各種健診を実施するとともに、健康教室や健康相談を充実し、町民の健康づくりに努めます。
- ②乳児・母子健康診査事業 9,408千円
乳幼児や妊婦の健康保持のため、各種検診を行います。
- ③各種予防接種実施事業 22,588千円
定期予防接種やインフルエンザ予防接種に加えて、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種を行い、疾病予防に備えます。
- ④不妊治療費助成事業 300千円
少子化対策の一環として、不妊治療費の一部を助成します。

(2) 保健・医療体制の充実

- ①医師確保対策事業 400千円
医療体制を充実するために、医師の確保対策に取り組みます。

(3) 高齢者福祉の充実

- ①外出支援サービス事業 1,500千円
高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、タクシーを利用した外出を支援します。
- ②高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 991千円
各種の趣味講座等を開催し、高齢者の生きがいと健康づくりに努めます。
- ③上那賀デイサービスセンターの運営〔新規〕 47,658千円
上那賀デイサービスセンター施設の修繕や、デイサービス送迎用福祉車両を購入し、介護サービスの充実を図ります。

(4) 障害者福祉の充実

- ①あすなる作業所運営支援事業 6,677千円
小規模作業所のあすなる作業所やグループホームの支援を充実し、障害のある方の生きがいと社会参加を促進します。

(5) 子育て支援の充実

- ①乳幼児等医療費助成事業〔継続〕 16,800千円
12歳未満の乳幼児を対象に医療費助成の現物給付を行い、子育てしやすい環境の整備に努めます。
- ②ブックスタート事業 60千円
読み聞かせによる心豊かな子育てを支援するため、0歳児に絵本を配付します。
- ③結婚・出産祝い金事業 4,200千円
結婚や出産を祝福し、若者の定住を促進します。
- ④子育て支援センター運営事業 80千円
わじきこども園における子育て支援センターにより、保護者の幅広いニーズに対応した保育サービスを提供します。
- ⑤放課後こども教室事業 4,070千円
鷺敷小学校、相生小学校、桜谷小学校及び木頭小学校において、地域の方々の参画を得て、安全・安心な子どもの活動拠点を設けます。
- ⑥子ども手当の支給 147,000千円
中学生までの子どもを対象に子どものための手当を支給します。
- ⑦保育料の軽減 5,600千円
平成22年度から幼稚園、保育園における保育料を平均15%軽減していますが、今年度も同制度を継続し子育てのための経済支援を推進します。

(6) 地域コミュニティによる支え合い

- ①まちづくり協議会補助事業 6,600千円
地域におけるコミュニティ活動を促進するため、町内各地区のまちづくり協議会の取り組みを支援します。

4 みんながつくる個性と活力があふれるまちづくり

(1) 地域の特性を活かしたイベントの開催

- ①各種イベント助成事業 8,570千円
「エキサイティングサマーインWAJIKI」や「木頭杉一本乗り大会」等のイベントや各地区の夏祭りなどの開催を支援し、「にぎわう那賀町づくり」を促進します。

(2) 交流の促進

- ①移住交流支援センター事業 1,091千円
体験ツアーの開催や空き家情報の発信等を行い、都市からの移住や都市との交流を促進します。
- ②特色ある学校づくり事業（中学生交流事業） 3,900千円
北海道釧路市（音別）との中学生同士の交流を行うなど、広い視野を持った青年の育成を図ります。
- ③「もんでこい丹生谷」運営協議会事業 3,000千円
都市在住の那賀町出身者と町民との交流会を開催し、「ふるさと」とのふれあいを深めることにより町の後継者の確保と都市からの移住を促進します。
- ④阿南・那賀・美波定住自立圏事業【新規】 7,008千円
平成23年3月24日に阿南市と締結した定住自立圏の形成に関する協定や、同じく阿南市と同協定を締結した美波町を合わせた3市町で策定した定住自立圏共生ビジョンに基づき次のような事業を行う。
- ・医療機関情報、医師確保のための情報発信（ホームページの作成）
 - ・保育所の広域的な相互利用
 - ・鳥獣害防止対策事業
 - ・3市町による観光圏形成、野球のまち阿南推進事業
 - ・火葬場使用料軽減事業
 - ・その他

(3) 地域内外への情報発信

- ①丹生谷応援団支援事業 500千円
徳島大学の協力を得て、町民の自主的な参加により、幅広い視点でまちの再生を目指す「徳島大学地域再生塾丹生谷応援団」の活動を支援します。
- ②移動通信用鉄塔整備事業 40,660千円
緊急・災害時の連絡手段の拡充を図るとともに、地域間情報通信格差の是正を図るため、相生の蔭谷南地区において、携帯電話用の鉄塔を整備します。

5 すべての人の個性や創造性が生きづく教育文化のまちづくり

(1) 学校環境の充実

- ①山村留学支援事業 2,840千円
木頭北川地区での山村留学の取り組みを支援します。
- ②小中学校校舎維持修繕事業 22,722千円
各小中学校の校舎等の修繕や空調設備工事を行い、安全で安心な教育環境を整えます。

(2) 生涯学習の推進

- ①社会教育充実事業 4,000千円
生涯にわたる学習を支援し、文化活動の活性化や地域リーダーの育成を図るため、町内各地区において、各種講座を開催するとともに、青年団、婦人会などの団体の活動を助成します。

(3) 教育・体育・文化施設の充実及び活用

- ①スポーツの振興 57,041千円
スポーツの振興を図るため、体育館、グラウンドなどの町有体育施設の修繕や夜間照明設備の整備などを行い、体育施設を適切に管理運営するとともに、各種スポーツ団体の活動を支援します。
- ②文化財の保護及び文化活動団体支援事業 4,550千円
各種文化財の保護を行うとともに、北川農村舞台、坂州農村舞台、川俣農村舞台、八面農村舞台、鎌瀬農村舞台及び拝宮農村舞台での人形浄瑠璃公演開催を支援、伝統芸能の保存・継承を促進するため、各種団体への支援を行います。

6 地域の特性を活かしたさまざまな産業が育つまちづくり

(1) 地域産業の振興

- ①バイオマスタウン推進事業 10,398千円
林業の再生や雇用の拡大による町の活性化と地球温暖化対策を推進するため、バイオマスタウン構想の具体化に向けた各種事業を行います。

(2) 農林業の振興

- ①鳥獣害対策事業 19,607千円
深刻化する農林産物の鳥獣害対策のため、ネット、電気柵等の設置費支援や、有害鳥獣駆除捕獲委託事業を行います。
また高齢化する駆除班の後継者づくりのため、狩猟免許取得や狩猟保険に対する助成などを行います。
- ②中山間地域等直接支払交付金事業 57,810千円
中山間地域での条件不利農地の保全を図る取り組みを支援します。
- ③林業振興・活性化事業 16,705千円
間伐材の搬出補助、林業従事者の社会保険料補助、林業研究会等への活動補助等を通じ、林業振興と活性化を支援します。
- ④美しい森づくり基盤整備交付金事業費 21,708千円
林業振興を図るため、間伐施業などを行います。
- ⑤林道維持管理事業 58,085千円
林道の維持管理を行い、木材の搬出コストを削減し、林業振興と活性化を図ります。
- ⑥道整備交付金事業費 447,016千円
林業振興と活性化を図るため、林道の開設や改築工事を推進します。
- ⑦森林管理受託センター準備室設置事業 {新規} 77,595千円
平成25年度発足予定の森林管理受託センターの準備段階として林業振興課に準備室を設置し、運営を行う。
- ⑧森林管理受託センター準備室による林業施業実施 {新規} 286,931千円
森林管理受託センターでは、林家からの委託により林業施業を実施し、林家への利益還元の上を目指しているが、今年度設置する準備室においても、林業施業を実施することにより、翌年度からの事業実施上の課題等について検討し、同センターの円滑な運営を目指すこととしている。
- ⑨農業振興・活性化事業 11,227千円
農業生産物の種苗代等の補助や、特産物流対策費補助、主産地拡大対策費補助、その他各種農業団体等への活動費補助などを通じて農業の振興と活性化を図ります。
また、新しい取り組みとして農業協同組合と協調して、農業従事者を増やすため、農業版ハローワーク事業である農作業支援事業に取り組みます。

(3) 商工業の振興

- ①商工会活動支援事業 10,950千円
商工会の運営、商工業者の経営改善資金の利子補給、街路灯維持費及びプレミアム商品券の発行事業などへの補助を通じて商工会の活動を支援、商工業の活性化を図ります。
- ②地域雇用創出特別交付金事業 18,200千円
厳しい雇用情勢に対処するため、ふるさと雇用事業及び緊急雇用創出事業を実施し、雇用、就業機会の確保を図ります。

(4) 観光・レクリエーションの振興

- ①各種観光交流施設運営事業 30,237千円
交流人口や滞在客の増加を図るため、施設設備の整備・修繕を行うなど各種観光交流施設の運営を支援します。
- ②「四国の右下」イベント事業 500千円
徳島県南部総合県民局と協調して南部の地域ブランドの確立や、交流人口の増加を図るため、食博覧会の開催や登山道整備などに取り組みます。
- ③観光協会運営支援事業 1,035千円
那賀町の観光の活性化を図るため、観光協会の運営を支援します。